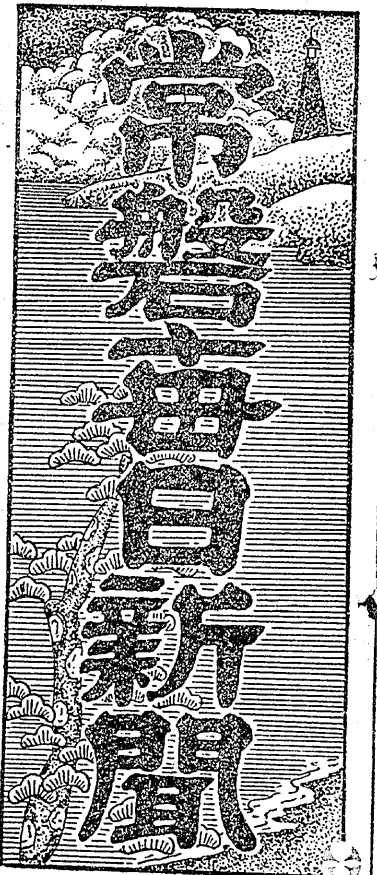


【刊夕】日六十月七



原五税郵 錢十五月一 錢貳金部一 價定  
刊休日祭曜日 錢05行1 誌字21 號5科告廣  
治文崎川 人刷印入辦編兼行發  
五三町橋長町平郡城石縣島福  
番〇三六話電 社聞新日海警常 所行發  
社會式株刷印日海警常 所刷印

### 誤った話方の指導 (二)

安倍季雄

私は思はず苦笑した。下手な政談演説の真似であるそれが肩をばり、斜めに身體をつき出すやうにして、意識的に、しかも無意みに右手を前につき出すのだから、滑稽ともいひやうがない。

「もうよろしい。御苦勞でした。大へん上手でした。」といつて私は少女を聴衆席に手招きした。

「いかでせうか。」といつた母親の鼻は高かつた。私は忌憚なく言つた方がよいと思つたから、「失禮ですが、おつれ合ひは政談演説に興味を持つて居られませんか。」ときくと、

「えい／＼。宅は區會や市會の選舉といふといつても援演説に夢中なんぞございませう。」と答へる。

「それで分りました。お子さんの發表はまことにうまいが、態度が全然誤りです。あれは政談演説の型であつて、童話講演の態度ではない。殊に子供が子供に話しかける態度ではない。演説

には演説型、童話には童話型といふものがあつて、それで聴衆の性質によつて、内容も態度も違つて来るのです。

今のお子さんの取られた態度は、多數の政敵を前にして、いつ彌次が飛んで来るかも知分らない政談演説會などに出演する時の態度で、頭から聴衆をのんでかゝる挑戦的態度です。あの前にニュートとつき出された手は、野次が飛び出した場合、會場がざわめいた場合、その方向に向け「諸君！」と大喝しながらつき出して有効な拳であるが、他の場合には、全然無意味なゼスチュアであります。況んや子供の會の聴衆は、政談演説の聴衆と違つて、面白いお話をききたいと思つて集つたお友達であるに於いてをやです。子供たちは喧嘩をしに来るのではなく、たのしみに来るのであります。子供が子供に話しかけるにしても、皆さんに面白いお話をしますから、よくきいて下さい。或處に、僕たちのやうな良い子がありません。その子はね……といつた調子で、音聲も、言語も態度もできるだけ自然に、皆が面白がつて愉快にきいてくれるやうに話さなければならぬ。

「おい、今僕が話をするか黙つてきけよ。面白くつても面白くなくつても、黙つてきかないと、此の拳固でなぐるぞ。」では決して話をきいてくれるものではないが、態度がなつて居ないといふのはその意みです。もし將來、その方面でたゞせたいといふ御希望なら、相當の指導者を選んでその人に指導してお貰ひなさい。間違つても今から政談演説などをきかせてはいけません。」と直言した。母親は最初のうち大分不服らしかつたがしまひには段々分つて來たと見え、

「なるほどさう仰言られると、御尤もに存じます。學校の校長先生なんか、ちつともそんな事はお分りにならないのですね。天才だ、こんなうまい子供はない。學校の名譽だなん

### 綴方欄

ねづみとねこ

平第三校三年生 佐々木勳

或日ねづみがだいたいどこかにきて、さかなおうまいなといつてたべていましたらねこがそこに来て、ねづみおとろとするとたなの上からなにか落ちてきました。ねづみはそれにおどろいてにげてきました。ねこはがつかりしてしまいました。よしこんどこそとつてやるといつていました。ねづみとりのかごにうまいおさかながはいつてゐるものだからねこがたべたいので、そのねづみとりのかごはいいつてしまひました。それをたべると、ちやうとさとはるとがちといつてふたがしまつてしまひました。ねこはなかでニヤ／＼とないてました。そこへきたのはねづみでした。ねづみに、ねこはやい／＼といはれました。ねこはくやしがつていました。そこへきたのは太郎でした。太郎はおどろきました。こんなおほきなねづみがはいつたとは、ふしぎだとおもつてよくみれば、それは太

の物刷印  
て總は命用御  
會社株式刷印日海警常  
番〇三六話電

上田外科醫院  
平町南町  
電話二一九番

耳鼻咽喉科  
増田醫院  
平町南町  
電話四八二

難波醫院  
平町新川町  
電話五〇二番  
【釜屋新宅向】

藤沼醫院  
平町紺屋町  
電話五〇七番

耳鼻咽喉科専門  
大和田醫院  
平町南町  
電話一七〇

「うちのねこでしたのでかごをあけました、そうするとねこが、どうもありがとうといつてで、きました

### 六十日名映畫



市川右太衛門・大江美智子  
上州無宿陣  
No.43 松竹ニュース  
平館  
(前賣券御利)  
用下さい  
466

原作加藤武雄・高田稔・川崎弘子・八雲恵美子  
大小説の映畫……銀河……全二十巻  
東京日日新聞連載……新潮社發行

ビリヤード一の井  
電話一六七番

右至急募集致シマス  
年齢十七、八歳より希望の御方は御出下さい  
平田町

ゲーム取一名  
見習一名

# 平町子弟の心が宿る校庭の老柳

▽伐採を惜むの餘り  
▽第一校庭に移植す

先般平町役場で拂下げを爲した平商校庭の柳樹は三四十歳の歳月を閲し朝夕平町の子弟に馴染んだ親しみの多い老木である爲め其の伐採するを惜しみ平青年團の顧問等が發起となつて各方面から寄附を仰ぎ危く切り倒されかゝつた内の一本を買ひ戻して昨日平第一小學校庭に移植した、右に關して發起者の一名三森虎雄君は語る。

「商業學校の校庭を廣く利用する爲め、伐採する事になつた柳の木は組合高等小學校時代から舊磐城小學校を経て、現平商業學校に至る迄三四十歳も経過した歴史ある老木であり、まず、組合高等小學校、磐城小學校、平商業學校の幾千の卒業生は社會に出て、それ／＼の天職にいそしみ社會の幹となり枝となり葉となつて活躍してゐる間にあの柳の木も又この三四十歳の間如何なる暴風をも柳に風と受け流し如何なる大雪でも積るが／＼に枝を垂れて常に大自然の環境に順應しつゝ、一年一年と生長して今では校舎の屋根をも凌ぐ大木となつたのであります、吾々の精神現象は一種の電子現象だと申されますが、幾千の卒業生諸君が多感な少年時代、青年時代あ

の柳の木の下で感じた事の細胞の電子現象が複雑な組合せをなした一つの靈を形作つて柳の精となり、あの柳の木の何所かに宿つてゐる事は想像に難くありません、あのやなぎの木を伐採するのは幾千の卒業生諸君の少年時代、青年時代の一部分を伐採する様に思はれますので各方面の賛助を仰ぎ隣の第一小學校に移植した次第であります」

平觀世會例会 平觀世會は廿二日午後六時から田町鳥越方に開かれるが番組は三井寺、天鼓、實盛である

大浦共同販米 石城郡四倉驛前大浦信用組合の共同販賣は昨十五日入札を行つたが全俵數五百二十六俵を七圓三十四錢の價格で平町青木要次郎、湯本町比

少年時代 青年時代あ

佐左三の兩氏に落札したが七月一日の入札より二十七錢の高値を呈して居ると

平町人事

婚姻

▽古殿治町十八 煉瓦職宮本利助氏(五二)東京市下谷區金杉下町町部ミサ(五一)

滿鮮土産談話

川崎小島

△滿州での最後の講演地は「安東」であつた、安東は鴨綠江を挟んで朝鮮新義州の對岸になつて居る、此處に來ると、市街の模様も大分朝鮮臭が濃厚で、日本式

郷黨人へ(二)

復興帝都スケッチ  
展覽會に就て

坂本孝正

私は盛岡の朝市にいつて見たことがございます、丁度林檎の産する頃であつたので、市場には山の様に林檎が盛られて顧客を待つておりました、私はその好ましい林檎の一つを取りあげて何氣なく食べております

の家屋もボツ／＼見えるのが、滿州の長途の旅行に疲れた自分には、非常な嬉しさであつた。

△殊に此處の滿鐵地方事務所の社會課には熱心なクリスチャンで然も童話の父さんとして、同地の子供等に喜ばれて居る竹田幸雄氏があり、同氏の斡旋で、大和ホテルに六七名の童話黨が參集、僕の爲めに歓迎の晩餐會を開いてくれた、同席の社會教育主事鈴木善作氏が栃木縣出身で、東北と似通つた言葉のナマリが懐かしまれた。

△今迄での講演は、小學生徒と其の父母の會等に限られた觀があつたが、此處では、大分變つたステージが僕の爲めに設けられた、第一、小學生への嘶しも、今迄の如く學校の講堂ではなく、滿鐵クラブの立派なホールで子供會の形式に依つて開かれ、僕の外にも、竹田氏や其他二三の方々が出演した。

△是れは夜の會合であつたが、翌日は午前幼稚園の卒業式に臨み、修得證を抱へて、大ニコ／＼な園児達を前にして、本當に胸の中に童心をよみがへらせ、氣持よく嘖嘖事が出来た。

△午後は朝鮮兒童のみの普通學校へ案内された、此處では、尋常三年以上の男女全部との事で、先づ講堂に這入る、とムツと鼻を衝いたのが、日本兒童とは、全然異つた一種の匂ひだ、服装も白衣の外に、赤黄紫等の單色が物珍らしく、子供らしい可憐さで眼に映る

△彼等の顔から受ける印象も、日本兒童の様なギビ／＼した鋭さがなく、如何にも大陸的な、ノンビリとした温顔である、低學年に於ける危ふんだが、熱心に聞き耽ける様を見ると解かるらしい、最後迄愉快氣に、嘶しを受け入れてくれた事に依つて、朝鮮兒童に非常な親し味を感じた。

△其夜は滿鐵病院の看護婦さん達の會合である、病院の大きな建物の長い廊下を案内されて、幾つかの階段を登り、卅疊ばかりの大廣間に通された、其處には五六名の看護婦さん達が慎しやかに控えて居た、人命を救ふ爲めに海を越えて健氣に働く日本の若い女性達の、一律一應な輝かしい白衣姿を見た時には、寧ろ

神々しい迄の尊さを感じしめた、僕の講演が終つてから、慰勞の爲めに開いてくれた茶話會で、看護婦さんが合唱してくれた「鴨綠江」や「國境警備の歌」は内地で聞くのとは全々異つた刺激を持ち、測々として迫る哀感が胸を抉つて顔を上げる事が出来なかつた。

神々しい迄の尊さを感じしめた、僕の講演が終つてから、慰勞の爲めに開いてくれた茶話會で、看護婦さんが合唱してくれた「鴨綠江」や「國境警備の歌」は内地で聞くのとは全々異つた刺激を持ち、測々として迫る哀感が胸を抉つて顔を上げる事が出来なかつた。

保險社員招聘  
年齡三十歳ヨリ五十歳位  
平町附近在住ノ方  
保證人二名ヲ要ス

御望ノ方ハ平町警東代理店主幹加藤武夫氏ニ御面談詳細知ラレタシ

共保生命保險會社  
仙台支店

度量衡、計量器、吸入  
用酸素、酸素吸入器  
關内藥局

電話四〇番

殊更に盆栽や茶の湯に求めなくても日常生活の些事に其心持を汲み取ることが出来るのであります、さびを愛する氣持の實證を擧げて思はず餘談に入りましたが、書家達がこの莊麗な新東京にあまり畫因をもたないのは主觀的に前述の様な理由がある様に思はれます、客觀的には目のまわる様にさわがしい市内のことではあり、物見高い市民の包圍も

あまり心よい物ではないので勢ひ市内に畫架を立てて悠々と寫生することも少なくなるわけですが、東京の畫家達はわざ／＼奈良や京都まで出掛て寫生して來ますが、西京の畫家達はどしどし東京市内の寫生をしたらよいにと言つて笑つておりますが、前述の様な譯でそれがなか／＼出來難いのです。



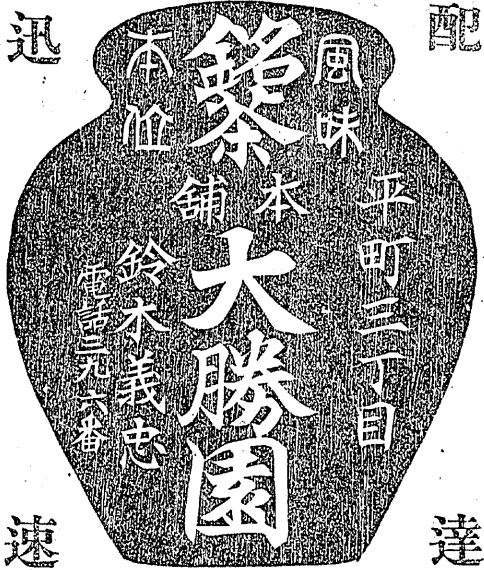


# 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
内科小兒科 平町田町 電話五一三番  
外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

## お茶の値下斷行

本場銘茶の優良品を一段と品質を向上致しまして  
莫斷的値下致しました、何卒御試飲下さいませ  
煎茶四十目袋入 十錢より  
五十錢まで  
香りのよい家庭徳用別焙  
ほうじ茶四十目袋入 十五錢  
第二號十錢



セメント  
壁用材料  
コールタール  
ペンキ塗料  
板ガラス  
磐城セメント株式會社  
代理店 西村屋藥舗  
平町二丁目電話三二

寒い北海道で出来る靈藥  
胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥  
松前公御典醫之秘法 家登  
靈効散



胃腸病で苦しむ方、心臓、腦病、痔疾の方は是非御  
試して下さい、見本藥は御希望の方に進呈致しますか  
ら御遠慮御申出下さい、本藥は有り觸れた胃腸藥の  
様に一時抑へや習慣性になるものでなく確かに根治  
の目的を達します、効き目が効能書以上でアイフの  
三分の一安價で効はアイフ以上値段が安いものです  
から實際大評判の靈藥です、本藥は責任藥に付き無  
効の時は返金致します(定價は八日分五十錢です)

靈効散  
平町古鍛冶町(電話四四番)  
地方代理店 阿康藥舗

## 専門

産科 婦人科 花柳病科  
柳病科

◎入院應需

井坂醫院  
平町田町 電話五五九番

## 辯護士開業御挨拶

私儀平檢事局檢事在職中は公私共多大の御厚情を蒙り奉  
深謝候今回官職を辭し左記箇所に於て辯護士を開業し町  
寧且懇切に民事商事の訴訟代理等並に刑事辯護等各般の  
法律事務に専従致すべく候間倍舊の御引立に預り度乍畧  
儀以紙上奉懇願候  
昭和六年七月

平町字搔搔小路一番地(田町大通)  
辯護士 從四位 武田清次郎  
勳四等



梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 腸胃病  
門專 門專 門專 門專 門專

松村 院醫科 腸胃病 七〇一話電

## 御菓子司

開店 御披露

平町田町藤田女學校隣

五丁目 泉屋支店

瓦斯や電熱より經濟で便利な變性  
アルコールを燃料とする尖端的の  
特許 自家瓦斯發生器生る

▼本器の使命

▼國家的燃料の革命

▼家庭經濟の合理化

▼特價金八圓五拾錢

## 本器の特長

一、便利重寶ガス、電氣のやうに管やコードを  
要せず、土器鐵器の様に重ならず、石油爐  
の様に容積大ならず、持運び自由で體裁良し  
二、經濟的「アルコール」を一旦「ガス」化して  
燃える爲め燃焼物の容積を膨大し火力は量  
類なく強大でありますから燃料が少料で安價  
に炊き出出来ます時間短縮は瓦斯より早い。  
◎飯一升五合炊くに要する各種燃料比較實驗表  
(昭和六年四月釜屋商店調)

四季の平均(アルミニウム製並二升釜使用)  
一升五合に對する水の分量一升六合  
一、一般家庭臺所向は勿論左記に利用下されば最  
も便利と思ひます。旅館。料理業。うどん屋  
外一般工職業用。病院。船舶海上生活者。野  
今回御便宜の爲にねん料アルコールの

ハカリ賣を初めました  
精々御利用を願ひます  
◎一升以上 一升二付 四十錢



釜屋商店  
平町五丁目 電話九番九九番

## 市原醫院

平町田町(電話二二四番)

内科、小兒科 市原卯太郎  
外科一般、婦人科 市原陸郎  
外科、梅毒、淋毒 市原三三男

入院隨時